

# 3サンハイツせけんばな紙

第 4 号

令和4年3月1日

編集責任者  
田島康弘(3-101)  
作成責任者  
渡邊芳憲(9-503)  
編集委員  
小松清明(10-501)

## 太陽の子幼稚園新園舎まもなく完成

渡邊芳憲(9-503)

学校法人時任学園太陽の子幼稚園（以下「幼稚園」と表現）は、去年の5月から、三和郵便局近くの三和グラウンドゴルフ場の一部に仮園舎を建築して、保育活動を行っています。そして、従来の場所では新築工事が行われています。皆様も、買い物などの途中で幼稚園の工事の進捗状況をご覧になつて、「お！だいぶ進んでいるな。幼稚園が帰ってくるのも近いかな」と思われたことだと思います。

そこで、幼稚園の新築工事の進捗状況や幼稚園の保育方針などについて教えてもらおう

とすることになりました。武田真一園長先生にお会いし

た。一つ目については、かつて県が提唱した「健やかな青少年の育成を目指す」という「太陽の子運動」に由来するとのことでした。もう一つの夏祭りについては、父母の会を中心とする活動ですが、地域と共に園児の成長に寄与する活動の一環でもあり、続けたいとの思いもありますが、コロナ禍の中で悩ましいとのことでした。

なお、武田園長先生は真砂本町にお住まいです。

坂元台小学校の校長を最後に退職された方です。鴨池中学校の卒業生でもあるとのことでした。昨年の11月下旬、5号棟の南側の生垣の前に2~3本生えているものが発見されました。葉が薄く、ヨメナのような花が咲くので名づけられました。中央アメリカ原産で花色は白から薄紅色に変色します。観賞用、緑化用として導入されましたが、一九四八年京都で野草化しているものが見つけました。

田島康弘(3-101)

## 団地内の野草

田島康弘(3-101)



建築模型（提供 太陽の幼稚園）

お詫び



先月号の「団地内の野草」で、野草の名前が抜けっていました。  
「ハイメドハギ」が、採り上げて  
いた野草の名前です。

4月からの新園舎での保育活動を目指し、構工事も急ピッチで進んでおり、今は内装・外構工事に取りかかっているとのことでした。幼稚園では、これまでの43年間で3千800人以上の園児が卒園しているとのことでした。私たちの団地でも、親子でこの卒園児という方もいらっしゃることと思います。

幼稚園は、遊びを通して、一人ひとりの子どもが生き生きと活動する中で心も体も健やかで調和のとれた発達を目指し、人間形成基礎としての「生きる力」を育てる教育を進めるとの教育方針のもと「太陽のように明るく生き生きとすなおにかしこく」との教育目標を掲げて実践されておられるとのことでした。

最後に二つのことをお聞きしました。一つは、太陽の幼稚園の「太陽の子」はサンハイ

# 鳴池歴史散歩

製綿紡績所址の碑  
渡邊芳憲（9・5・0・3）

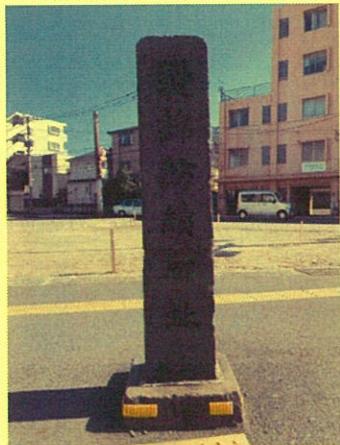
この碑は、国道225線の大勝病院近くの郡元町交差点の日本ガス郡元サービスシヨップの左側横断歩道横にあります。昭和9年に建てられたもので、当時からそこに碑があつたかどうかは不明ですが、製綿紡績所は、この地にあつたことは間違いないと思います。

碑には「島津斉彬公、綿布ノ自給自足ヲ計ランガ爲メ、安政ノ始、海濱宇濱ケ崎ニ綿ヲ栽培シ、手織式及足踏式器械ノテ綿ヲ紡ギ、之ヲ田上村ニ在ル水車動力ノ機場ニ送リテ、綿布帆布ヲ織ラシメタル、是即、我日本ニ於ケル紡績工場ノ濫觴ナリ」

昭和九年七月一日 中郡宇村□之」とあります。（□は読めず）

また、「鹿児島のトリセツ」の「鹿児島紡績所」の項によると、「薩摩における紡績事業は、島津斉彬が城南（今の郡元町）に建てた中村紡績所での手織り木綿の製造に始まる。さらに斉彬は船舶用帆布の自給を計画し、一八五七年（安政四）長崎から機織機を購入、田上・永吉に水車館と言われた水力利用の織工場を建てるときまで続いている。（以下略）」との記載があります。

これらを整理すると、濱ヶ崎で、綿花を栽培し、ここで糸を紡ぎ、それを田上の水車館で織っていた。これは、磯の紡績工場の先駆けであったということだと思います。



出典・鹿児島のおいたち

鹿児島紡績株式会社は、県内消費の不振、原料のアメリカ綿の大坂からの回送費用の高止まりで、大正13年3月大日本紡績株式会社と合併しています。大正年間、鹿児島市の商工業は甲突川周辺を含む甲突川以北が中心で、従業員12人以上の工場分布は、鹿児島紡績株式会社だけが、

鴨池小学校までの区域でした。鴨池紡績所と鹿児島紡績株式会社は、ほぼ同じ場所ではないかと思われます。

ささらに、磯に紡績工場が移転した後、この工場がどうなったかは不明ですが、大正6年、鹿児島出身の宇都宮金之丞が資本金200万円で、鹿児島紡績株式会社を郡元に建設したそうです。この工場は女工2千人、男工400人を抱え、30メートルを超える大煙突がそびえる大規模工場だったようです。この工場は、今の大勝病院から

岸を埋め立てて海軍飛行場ができると、軍に接収されたようになります。

ところで、「中郡宇村」という地名が碑にでてきますが、これは、明治22年の市町村制施行によってできた村で、中村、郡元村、宇宿村が合併してできた元村、宇宿村が合併してできた村に挟まれており中を新川が流れています。現在の地名から見ると、それもとの郡元村は、宇宿村と中

## 読者の方のご意見

先月号（令和4年2月号、第3号）の航空写真について、珍しい写真でありがたかったのですが、小さくてよくわからない、説明がよくわからぬとのご意見をいただきました。表現も工夫したいと思います。

- |             |                        |
|-------------|------------------------|
| 3日（木）～4日（金） | 公立高校入試                 |
| 9日（水）       | <b>火災予防運動の日</b> （毎月9日） |
| 14日（月）      | 公立高校合格発表               |
| 15日（火）      | 鴨池中学校卒業式               |
| 24日（木）      | 鴨池小学校卒業式               |
| 25日（金）      | 鴨池小学校修了式               |
|             | 鴨池中学校修了式               |
| 28日（月）      | 鴨池小学校辞任式               |
|             | 鴨池中学校離任式               |